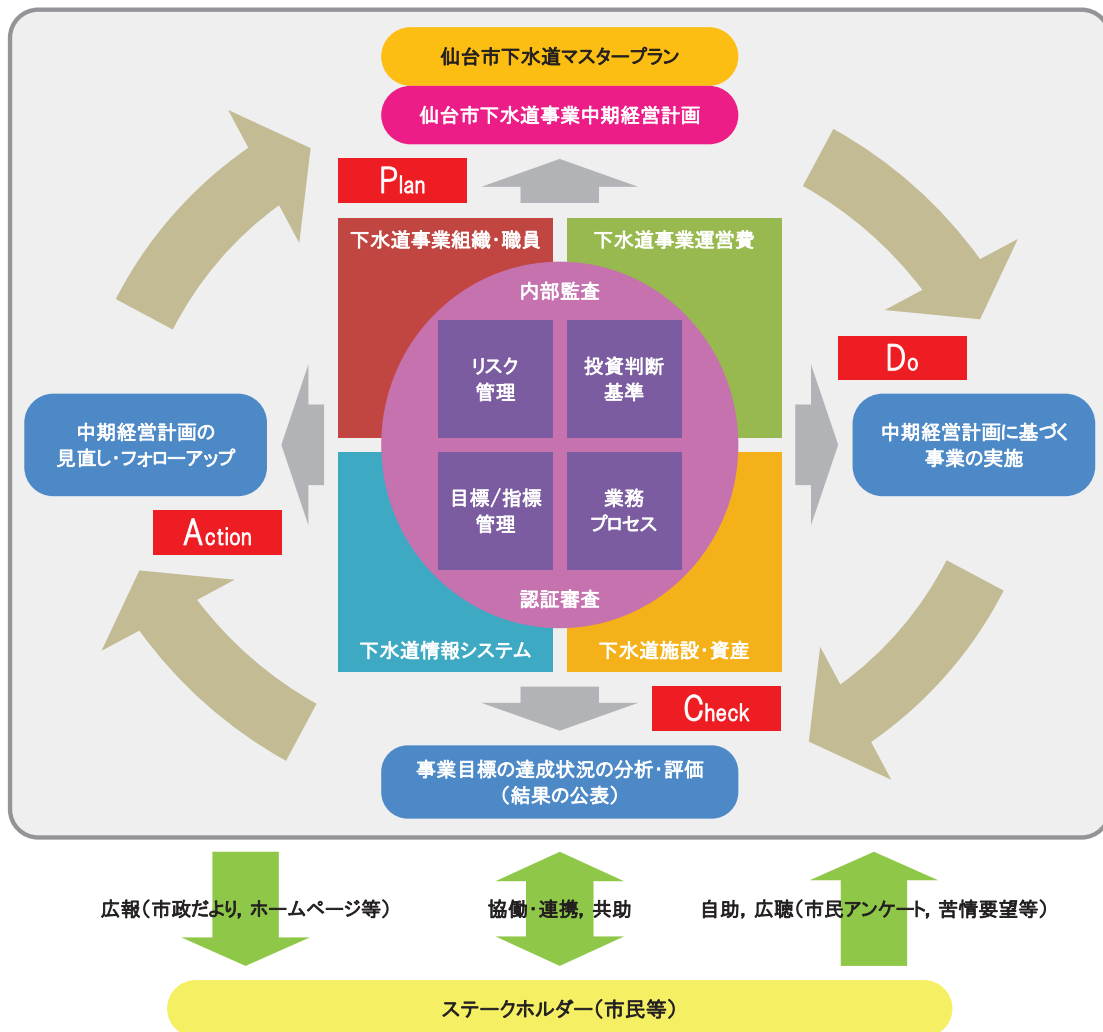


## 第8章 本計画の進捗管理とアセットマネジメントシステムの継続的な改善

本計画は現在の資産や提供している下水道サービスの状況を踏まえるとともに、今後5年間の内外の状況を加味したうえで、実施する施策や具体的な取り組み項目を取りまとめました。

本計画の取り組み項目は毎年度の予算の状況と、実際の事業の進捗状況、計画策定時に定めた目標の達成状況等により管理します。さらに事業の進捗状況と内外の経営環境の変化等を踏まえ、本計画策定後のフォローアップとして毎年度の予算編成作業にあたり進捗状況を確認し、翌年度以降の事業進捗を図ります。併せて「中期経営計画進捗レポート」の公表を通じて、市民の皆さまにも目標に対する実績やリスク、事業の進捗状況をお知らせします。



### アセットマネジメントシステムによるマスタープランと中期経営計画の推進

また本市下水道事業は、アセットマネジメントシステムの国際規格 ISO 55001※に適合した事業運営を進めているところですが、同規格では内部監査を通じてアセットマネジメントシステムの改善を図ることを義務付けています。内部監査は同規格の要求事項を満たしたうえで事業が運営されているかをチェックするものであり、毎年1回実施します。

さらに、国内外の下水道事業と指標値や業務のプロセス等を直接比較し、改善点を把握するベンチマーキング手法等を活用し、下水道事業のより一層の向上を目指していきます。

このようなアセットマネジメントシステムの改善に継続的に取り組むことを通じて、本計画を着実に実施し、計画策定時に定めた目標の達成を目指します。